

## 現状・背景

### ■ 県庁舎の現状

- ・本庁舎は令和13年度に目標使用年数80年を迎える
- ・平成20～22年度に耐震改修工事を実施済み

### ■ 県庁舎建替え等検討特別委員会

- 令和2年2月定例会の特別委員会において提言を採択

#### 【提言の概要】

速やかに県庁舎の課題解決に尽力するとともに、将来の県庁舎の在り方についても早急に検討すべき

#### I 速やかに解決すべき県庁舎の課題について

- ①執務環境の改善 ②快適な室内環境の確保 等

#### II 将来に向けて検討すべき県庁舎の在り方について

- ①専門的な見地・客観的なデータによる分析検証と幅広の検討
- ②検討組織の立ち上げ 等

## I 速やかに解決すべき課題への対応

### ■ 執務環境の改善

#### 【令和2年度】

本庁舎3Fで執務環境改善を実施。本庁舎全フロアの整備を完了。

#### 【令和3年度】

ペーパーレス化やリモートワークなどを促進する「スマートオフィス推進モデル事業(第二庁舎で実施予定)」を予算計上。

### ■ 快適な室内環境の確保

#### 【令和2年度】

空調の運転時間の延長(午前8時～午後5時→午前7時15分～午後7時)設定温度も柔軟に対応。

#### 【令和3年度】

今年度の調査で室温の高い執務室では設定温度をさらに調節する。

## II 将来に向けて検討すべき課題への対応

### ■ 庁内検討組織の設置(6月)

- ・メンバー 会長:人財政策局長、委員:各主管課長及び関係課長
- ・開催 第1回(9月)、第2回(11月)、第3回(3月)

### ■ 県政サポーターアンケートの実施(7月30日～8月5日)

#### ● 調査概要

- (目的)県政に関心の高い県政サポーターに県庁舎に対する意見を伺い、目標使用年数経過後の県庁舎の在り方について参考とする。
- (対象)県政サポーター(2,948名)

#### ● 主なアンケート結果

##### 【県庁舎を訪れて、施設面で不便を感じたこと】

- ①ロビーや通路などが暗くて狭い34.4%
- ②窓口や部署の場所が分かりづらい34.3%

##### 【あなたが理想とする県庁舎像】

- ①大災害などに迅速に対応できる優れた防災拠点となる庁舎(28.8%)
- ②公園等と一体化した県民がくつろげる空間がある庁舎(13.5%)

### ■ 庁内アンケートの実施(10月19日～10月30日)

#### ● 調査概要

- (目的)将来の再整備に関する議論に向け、現庁舎の快適性等の建築性を定量的に評価する。
- (対象)県庁舎内に執務室がある課所室(163課所室)

#### ● 主なアンケート結果

##### 【各機能に関する満足度(満足+やや満足)】

執務室11.7%、トイレ環境47.8%

##### 【執務室環境について改善すべき点】

- ①適切な室温の確保74% ②打合せスペースの確保61%
- ③適切な執務面積・作業スペースの確保58%

# 県庁舎再整備に係る令和2年度の取組について

令和3年3月  
総務部管財課

## ■ 県庁舎の劣化状況及び建築性能調査（7月～3月）

### ● 調査結果（速報）

コンクリートの一部に中性化が進んでいる箇所がみられるものの、躯体の健全性は当面保たれる。また、室温が法令基準の範囲に収まらないなど、空調や断熱性能などの面では対策が必要である。

### ● 主な調査結果（凡例） 赤字：基準を超えている箇所 緑字：基準をわずかに超えている箇所

庁舎名 築年数	劣化状況			建築性能				評価
	中性化深さ(mm) ( )内は20年後の推計値	鉄筋の 腐食	床の 傾き	夏季室温	冬季室温	屋根等の 断熱性能	照度 (lx)	
基準	30mm以下	G1～G4 最高G1	1/200 以下	17℃以上28℃以下		LV1～LV5 最高LV5	事務室300lx 廊下等75lx	
本庁舎 築65～69年	平均値11.9【調査か所27】 (20年後16.1) 最大値48.1【30mm超:1か所】	平均G2 最低G3	最大 1/473	平均25.1～31.4℃ 基準超過日数 5階南側 29日	平均13.9～24.7℃ 基準超過日数 2,3階北側 4日	LV1	最小617 最小70	<b>■ 劣化状況について</b> 躯体の健全性は今後20年間保たれる。 目標使用年数80年を超えて使用する場合、本庁舎、第三庁舎、職員会館では部分的な中性化対策が必要になる。 衛生会館は、直ちに躯体に影響を及ぼすほどではないが、鉄筋の一部に凹みが見られ部分的な対策が必要である。  <b>■ 建築性能について</b> <b>【室温・断熱性能】</b> 室温が基準の範囲に特に収まらない本庁舎、職員会館について対策が必要である。 本庁舎、職員会館では、空調の運用改善、窓への遮熱フィルム張付け、空調改修、屋根・外壁の断熱改修などの対策が必要である。 また、その他の庁舎では空調の運用を改善する。  <b>【照度】</b> 本庁舎と第二庁舎の廊下等で基準に収まらない箇所がある。照明の間引き点灯が原因と考えられるため、運用を改善する。
第二庁舎 築47年	平均値3.4【調査か所12】 (20年後8.4) 最大値8.0【30mm超なし】	平均G1 最低G3	最大 1/889	平均24.8～28.6℃ 基準超過日数 4階南側 3日	平均20.0～25.3℃	LV1	最小507 最小64	
第三庁舎 築57、41年	平均値7.8【調査か所11】 (20年後12.4) 最大値40.9【30mm超:2か所】	平均G1 最低G3	最大 1/250	平均25.6～28.2℃ 基準超過日数 2階南側 1日	平均18.1～25.0℃	LV1	最小600 最小97	
衛生会館 築60年	平均値5.6【調査か所4】 (20年後10.0) 最大値11.4【30mm超なし】	平均G3 最低G4	最大 1/232	平均22.7～26.9℃	平均18.8～24.7℃	LV1	最小1058 最小109	
別館 築53年	平均値6.0【調査か所4】 (20年後10.7) 最大値17.3【30mm超なし】	平均G3 最低G3	最大 1/482	平均26.3～27.9℃	平均17.2～24.0℃	LV1	最小884 最小223	
職員会館 築50年	平均値16.1【調査か所10】 (20年後20.9) 最大値35.6【30mm超:4か所】	平均G2 最低G2	最大 1/386	平均26.2～28.3℃ 基準超過日数 3階東側 1日	平均13.3～23.5℃ 基準超過日数 2階東側 18日	LV1	最小749 最小221	

コンクリートの圧縮強度及び設備配管の調査結果については指摘なし。

⇒ 目標使用年数(80年)経過後の県庁舎の再整備方針の決定に向け、将来的な県庁舎の機能について検討を行っていく。

### 令和3年度検討事項

①社会状況の変化などを踏まえた県庁機能の検討

②将来的な県庁機能に必要な庁舎規模の検討